

第2回ワークショップ「市役所や議会に望むこと～あなたならどうしますか」Bグループ発表

市長・職員のイメージ	議会のイメージ	市民にできること
<p>市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親しみがある ・体調良くない ・病院問題で苦勞している ・市長は活力に欠ける ・市長は消極的に感じる <p>職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極性が足りない印象をうける ・あいさつ得意でない ・対応がよく感じが良い ・市職員のモチベーションにむらがある ・小樽市職員らしい服装であってほしい ・型にはまった仕事はするが創造性は欠けるのでは ・市長と同じ職員ことなかれ主義 ・市職員は本当に小樽市を考えているのか ・市職員の中でバス等公共の乗り物で済む用事を、大きな公用車をつかっていたそれも運転手つきで ・市民がまちづくりをしている中で、市長、職員が見えない ・市職員は対応が不親切 ・古い職員が若い人の行動をおさえているのでは？ ・市職員、高齢化している ・能力者が認めれていないように感じる ・小樽市の職員は小樽市に住んでほしい ・やる気のある人、ない人が混在 ・市民と共に行動し汗を流すべき ・財政が苦しいので手当等は真剣に検討してほしい ・高齢化している 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の後方に座っているのはベテランと思うが眠っているひとがいるので座り方を考えたほうがよい ・議員の質問は本人が作っているのか？市の職員が作っているのではないか。 ・議会報告を見ると市民立場で考えていない ・議会で発言は用紙を見てただよみあげている、無気力 ・もう少し自分の意思で発言しない、やる気を感じない ・議会 なのをやっているのかわからない ・議員の発言は記録用紙を見て無気力に発言していた ・政党や党派にしばられる？(自分の議席にも) ・議会への出席数や意見の数などでクビも視野に入れるべき ・市民の意見を聴いて一生懸命勉強してくれた議員がいる ・町内活動に一生懸命の議員もいる ・議会は小樽市の学力低下を考えているのか ・議人数が多いのでは ・議会議員数が多い ・人口が減少しているのに議員定数はこれでよいのか ・議員の数が多すぎるように感じる ・町会から推薦されている人は市のことを考えていない ・市議会議員としての責任をはたしていない ・次の選挙の当選しか考えていない 	<p><地域力を高める活動をする(人材活用)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の許す限りボランティア活動に参加してほしい ・人材の活用(能力を持った人はたくさんいる) ・素人の舞台(おばちゃんの知恵) ・子育てに年配者の活用をする。 ・防犯意識を地域ぐるみで持てるようにする ・近隣で支えあって生きがいを持って元気でいきいきする町づくり ・子供は地域で育てるといふ啓発をすすめる。 ・老人宅の除雪を地域で協力して行う。 ・仲間作りの活動を通じて元気な高齢者として生きる ・行政を頼らず住民が協力してできることを探る。 ・若い世代に積極的に社会参加を勧める。 ・小樽市の農産物を活かしたマルシェ的なこと ・地域産品を地域で消費する工夫
<p>市長・職員の役割</p>	<p>議会の役割</p>	<p>市民にできることについての要望</p>
<p><評価制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い職員が認められる仕組みづくり(評価制度)を、職員の提案アイデア費用制度 ・やる気のある職員を認める制度づくり(評価制度) ・やる気のある市長に交代する ・職員の数減らし、個人の能力を引き出し評価しやすくする。 ・職員のエキスパートを育てる <p><産業の活性化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金を使うのではなくお金を作り出すことが大事 ・自分の給料分は働いてほしい ・産業の活性化策を立案・実行してほしい <p><高齢者対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者対策を最重要課題にしてほしい <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェリーがこのままでは苦小牧に逃げてしまう可能性あり要注意 ・市長は活力のある人材と交代すべき ・防災対策を急いで行うべき ・組織の横のつながりを再考 	<p><議会のあり方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙の朗読はやめ、自分の言葉で発言すべし ・議会は自分の意見で望むというより党派で考えずに賛成、反対をしている ・出前市議会をやってはどうか ・議会はスウェーデンの議会のようにしては？ <p><市民目線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙対策ではなく市民の政治をやってほしい ・市民の意見をたくさんきくべきだ。 ・小樽市全体の活性化策を立案してほしい ・もっと市民の活動を知るべき、市民の中へ ・無気力な姿勢では歳費が無駄だ、もう少し積極的に市民生活を考えてほしい <p><責任感></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の生活に責任を持ちペナルティーもあるべき ・議会で賛成した事にも責任を持つべき <p><チェック機構をしっかりとる></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の仕事をチェックしてほしい ・行政に対する監視、チェックをしっかりとやってほしい <p><自己評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在任中の目標を採点すること ・活動報告を年に1回するべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会長、民生委員がまちづくりに必要な研修機会を作るなり先進地域を見学する。 ・規制を改革した新しい考え ・町のため、市民のためになることは応援しようと相談に乗ってほしい ・成年後見人センターの全面的なバックアップをしてほしい